

一般質問発言通告書

発言順位 6番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和5年2月14日

三島市議会議長 川原 章寛 様

三島市議会議員 13 番 中村 仁

質問事項 1	保育園・幼稚園・小中学校に通う子ども達の安全・安心について
具体的内容	<p>裾野市、沼津市において「園児虐待」や「不適切保育」などのワードが飛び交うニュースが続いた。大阪狭山市では、市議会副議長が小学4年生の女儿にわいせつな行為をして、逮捕されたニュースがあった。教員による児童・生徒へのわいせつな行為は枚挙にいとまがない。</p> <p>これらのような、信頼するべき大人たちによる事件・被害は、子どもが自力で回避することは困難であるとする。このような事態・問題に対するこれまでの三島市の取り組みと、このようなニュースに接し、新たに改善した点・変えようとしていく方向性などについて伺う。</p>
1	保育園について
2	幼稚園について
3	小学校について
4	中学校について
質問事項 2	三島市役所を支える職員の現状と課題について
具体的内容	<p>三島市には正規職員、会計年度任用職員を合わせ、とても多くの職員の皆様が働いている。その規模、職場における諸問題など、現状と課題、目指すべきと考える方向性について伺う。</p>
1	三島市の職員数について
2	人口と職員数のバランスについて
3	職場として捉える三島市役所内のパワハラ・セクハラ等も含めた現状での課題・問題点について
4	実際の対応などについて
5	今後、職員の皆様の健全な職場として目指すべき姿とそのための方法について
質問事項 3	これから生まれてくる子ども達のために考える、将来の三島市に活かせる施策
具体的内容	<p>30年程前、日本の大学は世界ランクのトップに名を連ね、日本企業の技術力は世界最高と誰もが信じ、経済大国、技術大国と言われることに疑問を感じませんでした。しかし今は、技術も、学力も、所得さえも、世界の中の高水準にあったはずのものが、とても低いレベルにあると言われます。しかし負債の額だけは、残念ながら素晴らしいほど高い水準で頭抜けています。</p> <p>私を含め、この40年程の間、仕事の最前線で活躍していた世代が、次世代に対して負うべき責任と贖罪は、大変重いと感じます。更に、物価高や増税、エネルギー問題など、課題が上積みされ続けている状況において、これから生まれてくる子ども達が希望を感じてもらえる社会にするために、知恵を絞り、汗をかき、また血を流してでも何とか答えを探して進んでいくことこそ、今、政治・行政に関わっている全ての人々が避けてはいけない使命だと信じています。</p>
1	「次世紀の三島市を生きる、これからの三島市民」のために市長が考える三島市の方針とは何か。